

令和 7 年度 奈良市感染症対策委員会 会議録				
開催日時	令和 7 年 1 2 月 1 2 日（金）午後 3 時から午後 5 時まで			
開催場所	はぐくみセンター 3 階 大会議室			
出席者	委員	加藤委員、西浦委員、笠原委員、玉置委員、木野田委員、島本委員、榮井委員、小池委員、鈴木委員【計 9 人出席】		
	事務局	藤岡次長、林主査、西浦課長、西山補佐、他保健予防課職員		
開催形態	公開（傍聴人 0 人）		担当課	健康医療部保健所保健予防課
議題 又は 案件	1 結核に関する事項 2 エイズ等性感染症に関する事項 3 その他感染症に関する事項 4 奈良市新型インフルエンザ等対策行動計画改定に関する事項			
決定又は 取り纏め 事項	感染症に関する現状や、今後の対策方針等を検討する上での提言を頂いた。			
議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等				
1 結核に関する事項 事務局より結核の現状、結核に対する施策、令和 8 年度結核対策事業計画（案）について、3 つの観点（原因の究明・発生の予防及びまん延の防止・医療の役割）から資料を基に説明。 ・委員より、外国出生者対策について、入国者やその周囲（勤務先や管理団体等）への結核啓発（早期発見、早期受診）の重要性や、言語障壁への対応として医療通訳の導入検討の必要性についての意見があった。 ・委員より、国の審議会での方針について（医療 DX の推進、新技術の導入、医療体制の質の確保の重要性等）についての情報提供があった。 ・委員より、診断の遅れを防ぐために、肺炎等を疑う場合は喀痰検査をまず行うことが重要であり、医療機関に向けた啓発の必要性についての意見があった。 ・委員より、入国した外国出生者が感染源になることのないよう、受け入れ側で胸部 X 線検査結果の把握等が必要であるとの意見があった。 ・委員より、高蔓延国出身者でも職種や入国理由によっては入国前スクリーニングの対象外となる方も多いため、結核非発病証明を確認する等の注意が必要であるとの意見があった。				
2 エイズ・性感染症に関する事項 事務局より HIV・性感染症の現状、若年層への啓発事業、保健所での検査の状況、				

陽性者支援、エイズ・性感染症における今後の取り組み（案）について、資料を基に説明。

・委員より、令和6年度開始となった若年層への啓発事業について、これまでの取り組みの評価や今後の展開について意見があった。事業については、単年計画で考え、学生達自身の興味・関心のある分野も絡めて、学生の視点で性感染症予防について伝えていくことが効果的であると意見があった。

・委員より、梅毒は症状や経過から診断が難しい感染症の1つであることを、管内医療機関に啓発していく必要があるとの意見があった。また、重複感染の問題もあり、1つの性感染症を疑った場合、別の性感染症の感染の可能性も想定することの必要性についても意見があった。

・委員より、性感染症のハイリスク者に届く啓発方法の検討についての意見があった。

### 3 その他感染症の発生状況等に関する事項

事務局から感染症発生動向調査事業及び感染症対策ネットワークでの取り組みについて資料を基に説明。

・委員より、呼吸器感染症について、医療機関における現状や医師の認識についての情報提供があった。

・委員より、感染症発生動向調査事業について、県保健研究センターで実施している検査やその現状についての情報提供があった。

・委員より、地域の医療機関への感染症情報のパッケージ化や適切なタイミングでの周知についての意見があった。

・委員より、感染症対策ネットワーク事業での取り組みは本市全体の感染症対策の質の向上にとって有意義であり今後の継続・発展についての意見があった。

### 4 奈良市新型インフルエンザ等対策行動計画改定に関する事項

事務局より、当市行動計画の改定素案の提示と、改定までの経緯の説明、改定スケジュールの提示を行う。

・委員より、奈良県行動計画で独自に記載した部分の市行動計画への反映について意見があった。

資料	<p>【資料1】結核対策について</p> <p>【資料2】エイズ・性感染症対策について</p> <p>【資料3】その他の感染症対策について</p> <p>【資料4-1】奈良市新型インフルエンザ等対策行動計画改定について</p> <p>【資料4-2】奈良市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）</p> <p>【参考資料1】エイズ・性感染症について</p> <p>【参考資料2】その他の感染症について～感染症発生動向調査について～</p>
----	--